

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度から引き続き感染が拡大し、まん延防止特例措置や管内でのクラスター発生等で外出自粛の世論が高まり就職活動の長期化の傾向がみられる一方、求人数が増加している状況から雇用保険受給者を中心とする就職促進を最重要と考え、求職者担当制を活用するとともに早期の求人情報提供を行い積極的なマッチング実施などの取組を行いました。

「早期再就職のメリット、再就職手当の活用」リーフレットを見直し、初回認定日相談時に配付説明した上で求職者担当制を積極的に案内し、就職支援メニューによる応募書類添削や模擬面接等を行うことにより再就職の促進に取り組みました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、全職員・非常勤職員を対象として、「訓練・紹介業務、ハローワークシステム、オンライン相談、精神・発達障害者支援」研修を実施しました。

加えて、ハローワークの職業相談等においては、各種労働法の知識が必要になることから、労働基準行政との共同研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

就職氷河期世代の登録状況のリーフレットを作成し、求人開拓時の働きかけに活用することで氷河期世代を対象とした多様な職種の求人確保を図りました。

また、生涯現役支援窓口の増設に伴い、求人者ニーズを確認するため、求人開拓時に60歳以上の労働者情報や採用意向確認を目的としたアンケートを依頼し、回答のあった事業所の情報を求人補足情報として支援窓口利用者へ情報提供する取組を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しながら、求職者担当制での事前の予約相談やオンライン相談を活用した継続的な就職支援を一層強化していくこととします。

雇用保険受給者については、職種別認定日を活用して職種別求人情報を作成し認定日相談時に相談窓口で配付する取り組みを実施します。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職 業紹介により、正 社員に結びついた 就職氷河期世代 35歳～54歳の不 安定就労者・無業 者の件数	正社員求人数	正社員就職件数	生涯現役支援窓口 での65歳以上の 就職件数	
令和3年度実績	3,421	3,188	831	94.8%	369	8,114	1,645	197	
過去3年度平均	3,888	3,593	1,001	113.0%	424	7,438	1,834	129	
R2年度実績	3,390	3,162	943	104.9%	424	7,309	1,623	128	
対 R2 比	100%	100%	88%	90%	87%	111%	101%	153%	
R1年度実績	3,991	3,755	1,105	114.0%	0	7,549	1,907	130	
対 R1 比	85%	84%	75%	83%	-	107%	86%	151%	
H30 年度実績	4,284	3,862	956	121.1%	0	7,455	1,971	0	
対 H30 比	79%	82%	86%	78%	-	108%	83%	-	

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。